

湖北広域行政事務センター

新斎場整備運営事業



1 階スラブ工事が始まりました

スラブとは？

スラブとは、鉄筋コンクリートで作られた床や屋根のことを言います。元々は、英語の「slab」に由来しているとされ、和訳すると平らな板を意味しますので、まさに床の形状を表しています。

スラブの役割と特徴

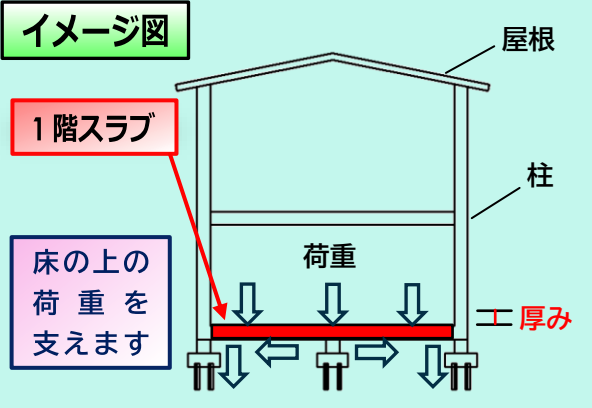
スラブの役割は、床の上に載る荷重を支え、その荷重を周辺の梁に伝えることです。また、スラブの特徴としては、音を通しにくい性質が挙げられます。木製や鋼製に比べ、歪みにも強く、振動が少ないという特徴もあります。そのため、比較的に規模が大きくなるマンションや公共施設で多く用いられています。

【※歪みとは、物に外から力を加えたときに形が変わることを言います。】

工事状況



イメージ図



今回の工事内容

1 階スラブコンクリートの打設量は、約400m³ となっています。

今回の工事では、スラブの厚みは 15 cmと18cmの 2 種類があります。積載荷重の大きい、炉室などの部屋が18cm のスラブ厚になります。